

ワークショップ1

「“職住近接”から見る 多摩の魅力」

政策提言

テーマの話題

地域企業
就職先

学生の
社会活動
の奨励

子育て
しやすい
まち

自然と
歴史の
まち

多様な
職業観

コミュニ
ティビジ
ネス

商売の
バリア
フリー

多摩地域の現状と課題

1. 住環境に特化したまち

ベッドタウン

2. 商業環境が画一化されたまち

画一的な複合商業施設

3. 多様なビジネスが成立しにくいまち

昼夜間人口差

目指す理想像 ～多摩の20年後～

1.多様な環境があるまち

多様な考えを実践できる場

2.多様な人間が集まるまち

一人一人が多様な考えを持つ

多摩2033 政策提言：1

1. 多様な職業観の醸成

- ・ 企業の規模に捉われない職業観
⇒ “自営業” や “副業” の奨励

多摩2033 政策提言：2

2.豊かなコミュニティづくり

- ・ 自然と歴史のあるまち
- ・ 子育てのしやすいまち
- ・ 学生が活躍しやすいまち

多摩2033 政策提言：3

3. ビジネスの多様性の創造

- ・ コミュニティビジネス
- ・ 商売のバリアフリー化

ワークショップ1 メンバー

■辻 里恵子

■松原 朝範

■石崎 和紀

■今井 裕一

■原田 正樹

■小菅 慧

■三谷 清人

■大沼 勇介

■藤田 林太郎

■鈴木 健斗

ファシリテーター

多摩大学 経営情報学部准教授 中庭光彦